

映画製作にご協力ください

あした

明日の希望 (仮題)

—— 高江常男物語 ——

生きていく苦しみを耐えきることが人生である

障がい者の理想郷を作るために、人生のすべてをかけた男



アニメソングでおなじみの 水木 一郎 声優初主演&主題歌熱唱！

「石井のおとうさんありがとう」

「筆子・その愛 ー天使のピアノー」で児童福祉文化賞を受賞し

「大地の詩ー留岡幸助物語ー」で厚生労働省社会保障審議会推薦作品に選ばれた

山田火砂子監督 (2011 年度厚生労働大臣表彰受賞) 待望のアニメーション映画

脚本: 穂高 浩

監督: 山田火砂子

ナレーション: 市原悦子 (予定)

(株) 現代ぷろだくしょん Tel: 03-5380-9871 Fax: 03-5380-9872

〒165-0026 東京都中野区新井 5-25-5 林ビル 2F

URL: <http://www.gendaipro.com> E-mail: gendaipro@gendaipro.com

アニメ『明日の希望—悲しみよありがとう・高江常男物語—』

この映画は北海道赤平に本店のある、光生舎という北海道一番のクリーニング業を成した高江常男という人の物語です。両腕がなく、目は片方だけという重度の身体障がい者の体を努力一筋で頑張り、又仕事のない障がい者のために就労支援して、現在その輪は全国にセルブとなって広がっています。



主人公の高江常男は、10才の時に右目に竹トンボが飛んで来て、義眼となる。そのためにガキ大将がいじめられっ子になり、奥尻島に養子に出され、そこでも養母にいじめられ自宅に帰ってくる。炭鉱夫の実家は豊でないので小学校を出ると電気技師を目指して電気会社に就職する。仕事中、切っただけの3,000ボルトという高圧線に触れて両手を貫通してしまう。その後九死に一生を得て、何回も死のうと思ったが、思い直して生きる決心をし、努力に努力を重ねる。口に筆をくわえ文字を書きローカル紙の新聞記者になり、炭鉱町で身体障がい者の人がたくさんいて、食べていけないと相談に来るので、その人達のためにクリーニング業を起し、たくさんの障がいをもった人々と共に社会福祉法人光生舎を作っていく実話です。

私が一番好きな高江常男さんの言葉は、「障がい者だからってちゃんと仕事ができるはずだ」と企業の中に伍して行ったその精神、また現在の若者や子供達に人間は努力をすればどのようににも変われる事を感じて欲しいとこの映画を作りました。

是非、皆様の手を通して、たくさんの親と子でご覧いただけたら嬉しいです。

『明日の希望』監督 山田火砂子

11/4(日) ①10:30 ②13:30 川越市民会館 やまぶき会館

JR 川越線・東武東上線「川越駅」東口、西武新宿線「本川越駅」より
バスで停留所「一番街」下車徒歩5分または「大手町」下車徒歩3分。

～ 完成有料試写会 ～

★山田火砂子監督他関係者舞台挨拶あり★

**11/11(日) ①10:30 ②14:30
四谷区民ホール**

丸の内線「新宿御苑前」駅より徒歩5分

**12/1(土) ①10:30 ②12:30 ③14:30
牛込筆筈区民ホール**

大江戸線「牛込神楽坂」駅A1出口上徒歩0分

**1/25(金) 両日とも ①10:30 ②12:30 ③14:30
2/13(水) 江戸東京博物館ホール**

JR・都営地下鉄大江戸線「両国駅」西口下車 徒歩3分

2/3(日) ①10:00

熊谷文化創造館 さくらめいと 月のホール

JR「熊谷駅」南口より約15分

2/17(日) ①10:30 ②12:30 ③14:30

さいたま市民会館おおみや 小ホール

JR「大宮駅」東口下車徒歩15分
さいたま新都心駅東口下車徒歩17分

3/2(土) ①10:00

入間市産業文化センター ホール

西武池袋線「入間市駅」(南口)下車徒歩約12分

前売券(一般1,300円、子ども(4才~中学生)1,000円)好評発売中!! *製作協力券でもご鑑賞いただけます。(2012.10.12現在)

【前売券販売】現代ぷろだくしょん(*電話受付後、郵送いたします)、チケットぴあ「Pコード464-171」

当日券(一般1,500円、子ども1,200円、シニア(60以上)・障がい者1,000円) 最新情報は、公式ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】現代ぷろだくしょん TEL:03-5332-3991 FAX:03-5332-3992 <http://www.gendaipro.com/kibou>

〒161-0034 東京都新宿区上落合 2-22-23 上落合ハイツ 409 E-mail: gendaipro@gendaipro.com